

浄心寺だより

発行

浄心寺門信徒会

郵便番号714-0081

笠岡市笠岡2065

電話(0865)62-2623

FAX(0865)62-2595

振替01260-9-13760

<http://joshinji.suki-ari.net/>



「み法を味わって」(五)

今をたいせつに

「もぐらたたき」というゲームがあります。あちこちから出たり引つ込んだりするもぐらの頭を、出かけた時をねらって叩くのが上手、気がついてもらうように手が動かず、あわてて引つ込んでから叩くのが下手、やってみるとなかなか難しいものです。人生でも失敗してから、あの時やればよかったと言っても後悔先に立たずです。ゲームは失敗しても大したことはないし、練習すれば少しは上手になるでしょう。しかし人生はやり直しができません。人生の最後でグチをこぼすことにならないよう、今日を、今を大切にしたいものです。

それにはまず、自分にとって本当に大切なものは何かを見つける必要があります。それが自分の人生のしあわせへの鍵です。その鍵は仏法を、念仏の教えを聞くことの中にこそ見つけられるのです。

鷹谷俊昭著『月ごとのことば』転載

法宝物虫平し法座

七月十五日(金) 十三時半より

ご講師 神石高原町 川上順之師

宗祖降誕会



五月七日十三時より、親鸞聖人のご誕生をお祝いの宗祖降誕会法要が勤まりました。

今年は三年ぶりに仏婦コール清風コンサート、チャリティコンサート、落語を開催しました。

まず住職と前任住職が内陣出勤し、一同で和訳正信偈をおつとめ。

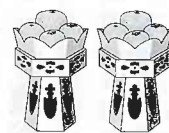
続いてコール清風の登場。仏教讃歌のやさしい歌詞が堂内を包みました。「生かされて」「生きる」

「しんらんさま」の三曲を披露。チャリティコンサートでは、琴、フルート、ソプラノ、ピアノにより、「エトピリカ」「ジュディッタ」「童神」「メロディー」「夢で逢いましょう」「見上げてごらん夜の星を」の合奏等がありました。今回はウクライナへの支援のためのチャリティとなりました。寄付金は後日、在日ウクライナ大使館へお送りしたとのことです。

最期のトリをつとめる落語は、

笑福亭遊喬師匠にお越しいただきました。六代目松喬師匠のお弟子さんです。演目は『動物園』と『禁酒関所』。『動物園』は、移動動物園のトラに化ける仕事をもらった男が、次々とピンチに襲われる話。『禁酒関所』は、禁酒令下の関所の役人の目をごまかして、何とかして酒を持ち込もうとする話。松喬師匠が平成二十二年に話されたネタでもあります。初めて聞く

お寺で法事を する場合



お葬儀の後は四十九日法要、一周忌、三回忌…と続きますが、法事の会場としては自宅、寺、会館のいずれでもつとめられます。そのうち、お寺でつとめる場合についてご説明します。

ような面白さがありました。ひさびさの高座に参拝者も多く、コロナも忘れて大笑いしました。



それが極楽浄土という世界です。人々はその世界を拠り所にして、現世の今をしっかりと生きられるようになりました。

葬儀の簡略化進む

これまでも「家族葬」が増加していましたが、コロナ禍で一層そ

ご用意いただくものは、ご本尊へのお供えと仏花です。お供えには決まりはありませんが、果物やまんじゅう、菓子など、バラで構いませんのでお持ちください。花は本堂用の少し太い束を一对お願いいたします。前日でも、当日法事前でも構いません。お供え、お花ともに、こちらでお飾りします。

法事のおつとめが終わると、お墓参りをされる場合がありますが、必ずしなければならぬかというところはありません。浄土真宗の信仰のあつち地域では、むしろお墓参りしない場合が多いです。故人が還られた世界を表わす本堂やお仏壇で参りすれば、それで十分という考え方です。故人はお墓ではなく阿弥陀さまの世界におられるのですから。もちろん、お墓参りしても問題はありません。

さらにその後、お斎(仏事における食事)をされる場合があります。お寺でも和室をおかしできますので、ご当家で出し屋さんなどでお料理を取り、机等を自由に並べて会食していただけます。冷蔵庫の使用、湯沸かしもできます。この場合は、門信徒会の取り決めにより、使用冥加金として二〇〇〇円いただきます。

やさしい仏教講座

第15回 6月7日(まとめ)

「正信偈のこころー法蔵菩薩」

三句目には「法蔵菩薩」という名が出てきます。ここから『無量寿経』の内容がまとめられます。

阿弥陀如来は仏になる前、法蔵という名の修行僧として世自在王仏のもとで学んでいました。悩み苦しむ人々を救うために四十八の願を立て、仏国土を作りました。

研修旅行に行ってきました!

6月14日(火)



「ロシアのウクライナ侵攻」

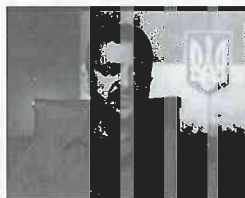
の傾向に拍車がかかりました。そればかりか、通夜を行わない「一日葬」、通夜も葬儀も行わず火葬だけの「直葬」が倍増している、との新聞記事を読んできました。身寄りがなく直葬というケースが浄心寺でも数件あり、この時は火葬後に本堂で葬儀をしました。葬儀の形態も近年急激に変化してきており、僧侶側もその対応に迫られています。

ロシアがウクライナを侵攻して百日が経過しましたが、いっこうにその激しさは衰えません。もともとプーチン大統領が決断

して始まった戦争ですが、仏教的に見れば、同大統領が「大口ロシア主義」という考えにとらわれすぎたことが原因だといえます。

人がものを考えることを「分別」といいますが、仏教では分別はさとりへの妨げとなるものです。し

よせん人の考えることは自己中心的で一方的なもの。もう一方には違った見方があることに気づかなければなりません。また「お互いさま」のなかで生きる私たちです。お釈迦さまはそのことを「縁起」ということばで説かれました。



コロナ禍で二年連続でキャンセルになっていた旅行がついに実現しました。雨模様の中、総勢二十四名で山口へ向け出発。

十時すぎに本願寺山口別院に到着。おつとめの後、輪番さんごあいさつ、別院職員さんによる沿革説明。以前は山口県下に本願寺直属寺院として萩別院と岩国教堂があり、下関方面の門徒さんは北九州市の鎮西別院にお参りしていました。ところが萩別院と岩国教堂の火災もあつてそれらの統合が図られ、昭和六十一年に「山口別院」

仏教の思想により、他人と対立しないものの考え方を身に着けておくことが大切です。

「四十九日法要」

葬儀後、七日七日読経し四十九日に法要(満中陰)をつとめますが、なぜそのようなことをするのでしょう?その原型ともいえるのが『死者の書』を用いたチベット

密教の儀礼です。これは一種の經典で、七日参りで読誦されます。そもそも密教というのは、仏教に

インド土着の信仰(ヒンドウ教)が融合したもので、輪廻転生、祈祷などは土着信仰に由来するものです。純粋な仏教ではない、とい

が誕生したとのこと。

その後、瑠璃光寺を参拝。檜皮葺の国宝五重塔を拝観しました。そして隣接の長州苑で昼食。名物「瓦そば」もありました。

最後は菜香亭から急遽変更になった旧県庁へ。国会議事堂と同じ設計者によるもので、随所に西欧建築の技法やデザインが施されています。隣の旧県会議事堂とあわせ、上空から見ると「山口」という形になっていました。

あらためて旅行の楽しさを感じた一日となりました。

う点に注意が必要です。

三十年ほど前に日本でこの經典のブームが起こりましたが、そのときのNHKの短編ドラマを要約した動画を見ました。

ソナム・ツェリン(42歳、男性、妻子あり)が急死し、『死者の書』の読誦が始まる。うまく導かれないと仏国には行けず、輪廻転生して人間、動物、餓鬼などのいずれかに生まれ変わってしまう。

「現世に執着があると解脱できない」とのこと。彼は七日ごとの読誦では解脱できず、とうとう最終の四十九日目を迎えるが果たして...

輪廻転生というのはインドの古来からの死生観です。お釈迦さまはこの固定観念を打ち破り、絶え間ない苦しみから人々を救うために、仏教を説きました。

浄土真宗の用いる『阿弥陀經』では「即得往生」といい、中陰の状態を経ないで死後ただちに仏となります。死後の心配をすることなく、今をしっかりと生きる。お釈迦さまの目指した宗教がそこにはあります。



令和4年度

門信徒会総会

令和3年度 行事報告 (抜粋)

- ◎ 総 会 5月 9日(日) 中止 役員に書面送付
- ◎ 降 誕 会 13時30分 井原市芳井町
～音楽法要とご法話 光栄寺 佐藤知水師
- ◎ 花まつり 午後から降誕会と同時開催
- ◎ 研修旅行 6月 中止
- ◎ 法物虫ぼし法座 7月16日(金) 13時30分 今治市大三島 万福寺 浅野執持師
- ◎ サマースクール 7月21日(水) 9時～16時 中止
- ◎ 孟蘭盆会 8月15日(日) 10時、14時 住職、前住職
- ◎ 秋季彼岸会・永代経 9月22日(水) 13時30分 福山市神辺町 光行寺 荻屋光彰師
- ◎ 地区委員会 12月 4日(土) 中止 役員に書面送付
- ◎ 報恩講 13時30分 三次市 源光寺 福間玄猷師
- ◎ 除夜会、修正会 12月31日(金)、元旦
- ◎ 新春の集い 令和4年1月中旬
- ◎ 春季彼岸会・永代経 令和4年3月23日(水) 笠岡市生江浜 蓮乗寺 田井智彦師
- あさのおつとめ 通年毎朝6時
- ◇やさしい仏教講座 毎回19:30～21:00 解説:住職
なるほど浄土真宗 ⑨4/7(水)、⑩6/10(中止)、⑩8/21(土)、
⑪10/12(火)、⑫12/14(火)、⑬2/7(月)
- ◇境内清掃のつどい 毎月15日13:30より(但し6、7月は7:30から、1、8、9月はお休み)
- 「浄心寺だより」発刊 135号(5月)、136号(7月)、137号(11月)、138号(3月)
- 仏教婦人会 5/4初参式(1組)、総会(6月中止)、福祉施設慰問(中止)、
料理教室(中止)、例会(3/13)、清掃奉仕(9月中止)、教区各種研修会
- 文化箏同好会 毎月第1金曜 13:30 指導:平田澄子先生
- 女声コーラスコール清風 毎月第2土曜 9:30 指導:平田澄子先生
- ヨガ教室 毎週金曜日10:30～11:30 指導:藤本幸代先生
- 本山関係 7月全国真宗青年のつどい、9月千鳥が淵全戦没者
追悼法要、各種研修会
- 備後教区 各種研修会、定例法座(毎月11日)、11/30報恩講(オンライン)、
総代研修会(3/16)、平和のつどい(10/21映画『沖縄戦』当寺から3名参加)
- 備中里組 同朋研修協議会(中止)、第8期連続研修会(中止)、
青年部会主催ウォーキング(中止)

令和4年度 行事計画

- ◎ 花まつり 4月29日(金) ダーナバザーと同時開催
- ◎ 総 会 5月 7日(土) 中止 役員に書面送付
- ◎ 降 誕 会～音楽法要 13時 仏婦コーラス「コール清風」
ミニコンサート チャリティコンサート 上方落語 音楽家の皆さん 笑福亭遊喬 師匠
- ◎ 研修旅行 6月14日(火) 山口別院ほか
- ◎ 法物虫ぼし法座 7月15日(金) 13時30分 神石高原町油木 法泉寺 川上順之師
- ◎ サマースクール 7月21日(木) 中止
- ◎ 孟蘭盆会 8月15日(月) 10時、14時 住職、前住職
- ◎ 秋季彼岸会・永代経 9月20日(火) 13時30分 三原市大和町 教専寺 福間義朝師
- ◎ 地区委員会 12月 3日(土) 11時30分
- ◎ 報恩講・お待ち受け法要 13時30分 三原市大和町 徳正寺 徳正俊平師
- ◎ 除夜会、修正会 12月31日(土)、元旦
- ◎ 新春の集い 令和5年1月中旬 中止
- ◎ 春季彼岸会・永代経 令和5年3月16日(木) 13時30分 備後教区布教大会を兼ね、
布教団より講師数名
- あさのおつとめ 通年毎朝6時
- ◇やさしい仏教講座 毎回19:30～21:00 解説:住職
なるほど浄土真宗 ⑭4/11(月)、⑮6/7(火)、⑯8/20(土)、
⑰10/12(水)、⑱12/14(水)、⑲2/9(木)
- ◇境内清掃のつどい 毎月15日13:30より(但し6、7月は7:30から、1、8、9月はお休み)
- 「浄心寺だより」発刊 139号(5月)、140号(7月)、141号(11月)、142号(3月)
- 仏教婦人会 4/29ダーナバザー、5/4初参式、総会(6月)、福祉施設慰問、
料理教室、例会(3月)、清掃奉仕(9月)、教区各種研修会
- 文化箏同好会 毎月第1金曜 13:30 指導:平田澄子先生
- 女声コーラスコール清風 毎月第2土曜 9:30 指導:平田澄子先生
- ヨガ教室 毎週金曜日10:30～11:30 指導:藤本幸代先生
- 本山関係 7月全国真宗青年のつどい、9月千鳥が淵全戦没者
追悼法要、各種研修会
- 備後教区 各種研修会、定例法座(毎月11日)、11/30報恩講、
総代研修会、平和のつどい(矢掛)
- 備中里組 同朋研修協議会、第8期連続研修会(9月より)、
青年部会主催ウォーキング

令和3年度 収支決算書

収入の部 **4,881,067円**

門信徒会費、教化助成金、法座懇志、冥加金、
預金利子、繰越金

支出の部 **4,881,067円**

行事費(法座、荘厳費)、賦課金、通信費、
手数料、印刷製本費、光熱水費、教化費、
当期剰余金

この決算については、令和4年4月19日、監査高橋
保文、藤井浩一郎両氏により監査を受け、正確かつ
妥当なことが認められ、5月7日、門信徒会総会(書
面送付)において承認されました。

令和4年度 収支予算書

収入の部 **5,038,019円**

門信徒会費、行事参加費(研修旅行、新春の
つどい)、教化助成金、法座懇志、冥加金、
預金利子、繰越金
(ほかに門信徒会基金13,000,000円)

支出の部 **5,038,019円**

行事費(法座、研修旅行、新春のつどい、仏教
講座、役員会)、賦課金、通信費、手数料、
消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、
備品購入費、教化費、予備費、
積立金(1,000,000円)

門信徒の広場

地区委員さん登場



旭が丘地区

明石康夫

さん

明石さんは、当地区十六戸を担当して下さり五年になります。

旭が丘地区は、約五十年程前に高台に造成された住宅団地であり、南向きの斜面で住み易く、現在では約二百七十戸の方々が暮らされているそうです。

この団地も他間に漏れず造成団地特有の坂道や階段が多く、今年喜寿を迎えるご自身を含め高齢化

地区委員さんの交代

住吉 (前) 久保俊宏さん

(新) 藤井 博さん

久保さんには平成十九年より同地区のお世話をただいていましたが、このたび藤井博さんが引き継いでくださることになりました。

久保さんには長年ありがとうございました。今後は藤井さん、どうぞよろしくお願いいたします。

ダナーバザー開催



四月二十九日(祝)、第十八回ダナーバザーが、三年ぶり、期待と

が進む中、この事が今後の生活上のネックとなりそうだとのお話。こうした不安の解消に向け、最近笠岡市の健康アプリに登録、毎日の散歩と自転車の運動で、体力増進に努めておられるとのこと。長生きの秘訣は長いスパンで目標を立てること、と何かで読み、自分で身近な事への目標を立て、庭の手入れ、草取り、家周りの清掃等を日課にされているとのこと。その成果として、丹精して育てた松の盆栽が数多く目に入りました。

教区清掃奉仕

五月十一日(水)福山の備後教堂の清掃奉仕に、仏婦会員の石井由美子さんと相原道子さんが参加。三角巾にエプロンを身に付け、三十分ほど掃除しました。その後きれいになった教堂で、三條義見師によるお話を聴きました。

不安の中での開催となりました。食品調理ではコロナ感染防止対策として、検温、消毒、換気に留意。使い捨てマスク、ヘアキャップ、ナイロン手袋を着用し、万全を期しました。また来場者には検温、消毒、換気に加え、入場制限に協力いただきました。当日は大雨にもかかわらず、大勢の方々にお越しいただきました。

今回は恒例のちらし寿司、赤飯に加えておでんが初登場。どれもあつという間に完売しました。

物品の提供、ならびに当日のお買い上げに、厚く御礼申し上げます。仏婦会員や有志の方々には前日、当日と早朝よりお手伝いいただき、ありがとうございました。売上金のうち五万円を、在日ウクライナ大使館へ寄付しました。

初参式

五月四日に一組を予定していましたが、参加者のご都合で残念ながらキャンセルとなりました。

花まつり

4月29日

ダナーバザーに合わせ開催しました



還浄(げんじょう) (敬称略)

高田	前原	大國	高田	藤原	鈴鹿	藤井	田林	高橋	藪野	津田	齋藤
辰弘	辰美	智美	智恵	ヨメ	嘉男	義孝	正夫	一夫	昭子	壽美	勲
6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4
10	4	25	22	16	12	11	9	6	5	29	8
92	83	95	91	94	80	73	65	97	95	99	99
岡山市	福山市	倉敷市	生江浜	伏越	本町	生江浜	横浜市	浜田	生江浜	里庄町	総社市

浄土真宗



教えと

そのあゆみ

私たちの宗門(14)

きみようじんじつばうむげこうによらい

帰命尽十方無礙光如来

(十字名号)

●十字名号の意味

むげこう

親鸞聖人は「無碍光と申すゆえは、十方一切有情の悪業煩惱のところにさへられず、へだてなきゆえに、無碍とは申すなり。弥陀の光の不思議にましますことを、あらはし、しらせんとて、帰命尽十方無碍光如来とは申すなり」(『弥陀如来名号徳』と、この仏の発する光は、世界中のいかなる悪意ある者も、悩みをいだく者も、決して妨げることはできない、このよ

浄心寺の奇景 6

本堂と山門とが

平行に向き合っていない

通常、お寺の本堂は南向きか西向きに建てられています。これは、明るい方角の南、あるいは西方浄土に向かって建てられている



のでしょう。当寺の本堂は西南向きです。地理的な理由からでしょう。ところ

●無碍光本尊

親鸞聖人の死後、真宗門徒が礼拝する本尊は多様化しました。

本願寺第8代蓮如上人は宗祖の思想にそむく本尊を焼き捨て、十字名号を無碍光本尊と称して門徒に授けました。

この無碍光本尊は、紺色の絹の布に金色の籠文字で「帰命尽十方無碍光如来」と十字名号をしるし、それに48本の光明と蓮台をそえ、名号の上と下には讃文をし

るした色紙をはりつけたカラフルな名号でした。

宗祖の時代に製作された本尊には白紙に名号と讃文を墨書した枯淡(さらいとした感じ)のものが多いいです。これは高田派本山専修寺に紺地十字と称する、無碍光本尊によく似たものが一幅現存するので、蓮如上人はこれを見習って作ったのでしょう。

この蓮如上人の無碍光本尊は、近畿・東海地方の門徒に多く安置されました。本願寺が盛んになることをねたんだ比叡山の僧は、「蓮如は無碍光流の邪義を説いた」といって本願寺を破却しました。

写真は今寺に伝承される親鸞聖人のご真筆と伝えられる十字名号。この十字名号は籠文字で書かれています。

籠文字とは輪郭線で縁取り、内側を塗りつぶす書法です。

が山門はわずかに南に向いています。山門は道路と平行に建っているからです。したがって本堂と山門は平行していません。向拝から門前を眺めるとよく分かります。普段何気なしに見ているとあまり気づきませんが、お参りに来られた時、みなさんの目でお確かめください。

盂蘭盆会

うらぼんえ

八月十五日(月) 十時と十四時
本堂でお盆のおつとめをします

秋季彼岸会

ならびに

門信徒総追悼 永代経法要

講師 三原市大和町 福岡義朝師

九月二十日(火)十三時半より

令和4年度

門信徒会費納入のおねがい

本年度会費納入をお願い申し上げます。
納入につきましては、地区委員さんを通してか、地区委員のおられない地区の方はご参拝の折、あるいは同封の郵便振替でお願いいたします。

門信徒会費は年額2,000円として、それ以上の御懇志の方には金額を限定してありません。(会 計)

集記

夏 夏の青空のまぶしさ
を感じる候となりまし

た。宗祖降誕会、山口
別院への研修旅行等の

ご報告、虫干し法座、盂蘭盆会、
秋季彼岸会のご案内、門信徒会費
納入のお願い等をお知らせする第
140号をお届けします。

コロナ禍や厳しい暑さに負け
ず、お健やかに過ごして下さい。

(編集委員 釋賢大)